

# 人生 応援 メッセージ

企画・制作／徳島新聞社営業局

真言宗御室派別格本山  
箸蔵寺 第六十四世住職  
さとう せいじん  
佐藤 盛仁氏

筆者ご紹介

【略歴】北海道大学経済学部  
経済学科卒業・総本山仁和寺内仁和密教学  
院卒業。高野山大学院修士課程密教学科修  
了。箸蔵寺に入山の後、徳島県教育委員会の  
委員、委員長を歴任。他にも多数のキャリア教  
育関連の講演実績があります。

・箸蔵寺公式サイト <http://www.hashikura.or.jp/>  
・ブログ「法爾自然」 <http://www.hashikura.or.jp/blog/>

人生を楽に生きるためのメッセージを箸蔵寺のご住職に伺いました。

昨年四月より、一年間のお約束で、「きらり阿波女」の「人生応援メッセージ」の連載をお受けしていただきましたが、今回で、無事十二回の責任を果たすことができました。最後までご覧頂きました皆様、様々なご意見ご感想を賜りました皆様方には、心より御礼申し上げます。

最後にご紹介するのは、「**而二不二にふに**」という言葉で、これは真言宗で最も大切にされている言葉の一つです。「**而二不二**」とは、「**而二**」と「**不二**」の二つの言葉がくっついたもので、「**而二**」とは、「**二つのものを二つの面から見ると、不二とは、二つの面があっても、その本質は「一」であるという**」ことです。一枚の紙を例にとつて考えてみると、「紙には表と裏がある。」というのが「**而二**」にあたり、「**表と裏がそろって初めて一枚の紙になる。**」と言うのが「**不二**」にあたります。つまり、紙には表と裏という二つの面があり、その両方があるからこそ紙が存在しているというわけです。世の中には、表ばかりのものや裏ばかりのものはありません。また、表のないものには裏はなく、裏のないものには表はありません。裏は表があるから生まれ、表も裏があるからこそ生まれてきたものです。

このような**而二不二**の関係のものは、「上と下」、「右と左」など、身近なところでもいくつも見られます。そして、**私たち「女と男」も而二不二の関係**ということができると思います。人は女と男からなり立ちます。それぞれ身体的特徴に違いがあり、また、最近の脳科学では、ものの考え方の傾向の違いも明らかにされています（**而二**）。そして、その異なる両性が揃うことによって、人は次世代へと存続していくのです（**不二**）。もちろん、現代の社会では、性別の違いだけではなく、ライフスタイル、結婚観、性に対する考え方や、色々な考えを持つ方々がいらつしやると思います。そういう個性は心から尊重されるべきだと思いますが、

どんな考え方を持つ方々も、ご自身が女と男を元に生みだされてきたということに間違いありません。このような、切つても切れない**而二不二**の関係である以上、女性も男性も、お互いの存在に感謝し、違いを認め合い、尊重することが大切です。そうすることによって、共に高め合い、輝いていくことができるのだと思います。



今回の連載で私が頂戴したご意見やご感想は、女性と男性がほぼ同数でした。このことより、「きらり阿波女」のコーナーは、男性も関心を持ってご覧になっているのだということがよくわかりました。これからも、徳島県に縁のある阿波女、阿波男の皆さんが力を合わせ、よりよき徳島となることを祈念致しまして、この連載を納めさせていただきます。二年間、本当にありがとうございました。

皆さまの  
ご感想を  
お待ちしております！



この紙面に対する感想などがありましたら、お気軽にお寄せください。郵便番号・住所・氏名・年齢・電話番号をご記入の上、

〒770-8572徳島新聞社営業局営業部「人生応援メッセージ」係までお送りください。

※お送りいただいた方の個人情報は、当社で厳重に管理し、ご本人の同意なしに第三者に開示、提供することはありません。